

第157回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成21年4月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,747	-2.11	-0.10	4,019	-0.69	0.02
東部地区	14,392	0.93	0.45	5,662	1.45	0.94
西部地区	10,831	-0.22	0.00	4,023	0.54	0.37
駅南地区	6,403	0.36	-0.01	2,682	1.62	0.11
半田地区	3,627	2.14	1.25	1,360	4.21	2.25
横山地区	5,677	0.63	0.31	1,858	1.19	1.03
茨目・田尻地区	6,934	1.30	-0.31	2,315	2.02	-0.12
荒浜地区	5,136	-1.59	-0.40	2,004	-0.98	-0.09
その他地区	21,190	-1.21	0.12	7,185	0.02	0.13
西山町地区	6,339	-2.19	-0.31	2,134	-0.79	-0.18
高柳町地区	1,982	-2.26	0.10	841	-1.05	0.47
柏崎市計	92,258	-0.44	0.09	34,083	0.58	0.37
刈羽村	4,952	-0.42	0.14	1,549	1.04	0.38
小国地区（長岡市）	6,492	-1.23	-0.19	2,160	0.18	0.04
出雲崎町	5,270	-0.84	-0.26	1,821	-0.38	-0.05
合計	108,972	-0.50	0.05	39,613	0.53	0.33

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続き全ての市町村・地区で減少しており、柏崎市で409人、0.44％、刈羽村で21人、0.42％、小国地区（長岡市）で81人、1.23％、出雲崎町で45人、0.84％とそれぞれ減少し、全体では556人、0.50％の減少となった。

また、前月比においては、小国地区で13人、0.19％、出雲崎町で14人、0.26％と減少したものの、柏崎市で84人、0.09％、刈羽村で7人、0.14％と増加したことから、全体では64人、0.05％の増加となっている。

一方、世帯数は、前年同月比では出雲崎町で7世帯、0.38％と減少したものの、柏崎市で197世帯、0.58％、刈羽村で16世帯、1.04％、小国地区で4世帯、0.18％と増加した結果、全体では210世帯、0.53％の増加となった。

また、前月比でも、出雲崎町で1世帯、0.05％と減少したが、柏崎市で126世帯、0.37％、刈羽村で6世帯、0.38％、小国地区で1世帯、0.04％と増加し、全体では132世帯、0.33％の増加となっている。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	623		-50.00		-14.54	
月間有効求職者	1,905		72.08		2.86	
月間有効求人倍率	0.33	0.32	-0.80*	-0.42*	-0.06*	-0.07*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを除く常用）では、月間有効求人数が623人と前年同月比で623人、50.00％の大幅な減少、前月比でも106人、14.54％と減少している。

一方、月間有効求職者数は1,905人と前年同月比で798人、72.08％の大幅な増加、前月比でも53人、2.86％の増加となった。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.33倍と前年同月比で0.80ポイント下回り、前月比でも0.06ポイント下回るなど、さらに悪化している。なお、県平均0.32倍に対しては0.01ポイント上回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを除く常用）については、月間新規求人数が238人と前年同月比で247人、50.93％の大幅な減少となった反面、月間新規求職者数は504人と前年同月比で90人、21.74％と大幅に増加した結果、月間新規求人倍率は0.47倍となり、前年同月の1.17倍に対しては0.70ポイントと大幅に悪化している。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成21年4月の累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅 (併 用)	61	-73	12	61	-73
共 同 住 宅	0	0	-1	0	0
事 務 所	1	-2	0	1	-2
作 業 所 ・ 工 場	1	-3	1	1	-3
営 業 建 物	4	1	3	4	1
公 共 建 物	0	0	0	0	0
そ の 他	9	1	2	9	1
合 計	76	-76	17	76	-76

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が76件と前年同月比で76件の大幅な減少となったが、前月比では17件と増加した。工種別における主な増減は、一般住宅（併用）が前年同月比で73件と大幅に減少したが、前月比では12件の増加となっている。

なお、工種全体の申請内容は、新築が52件、増築が14件、改築が10件となっている。また、一般住宅（併用）61件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況については、市内施工業者が40件（うち新築28件、増築8件、改築4件）、市外施工業者が21件（うち新築10件、増築5件、改築6件）となった。

4. 電力使用量

【単位：口、千kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,196	-0.85	-0.26	22,945	20.08	-3.23
電 力	11,306	-2.76	-1.18	34,722	-21.59	-2.56

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で559口、0.85%の減少、前月比でも176口、0.26%と減少している。一方、電力も前年同月比で321口、2.76%の減少、前月比でも136口、1.18%の減少となっている。

使用量は、電灯が前年同月比で3,837千kwh、20.08%と大幅な増加となったものの、前月比では767千kwh、3.23%と減少している。一方、電力においては前年同月比で9,566千kwh、21.59%の大幅な減少、前月比でも914千kwh、2.56%と減少している。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,654,291	-1.09	0.41	690,599	-0.80	11.40
営 業 用	245,288	1.69	-13.95	113,567	-11.35	8.43
工 場 用	500,508	-23.81	-12.72	135,111	-0.71	1.69
官 公 学 校 用	392,804	14.33	-38.57	72,246	-1.80	-6.11
そ の 他				112	-18.84	522.22
合 計	2,792,891	-4.16	-11.20	1,011,635	-2.17	8.25

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で121,451m³、4.16%の減少、前月比でも352,539m³、11.20%と大幅に減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比では工場用が大幅に減少しており、前月比では家庭用を除くすべての用途で大幅に減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で22,477m³、2.17%の減少となったものの、前月比では77,169m³、8.25%の増加となった。用途別内訳を見ると、前年同月比ではすべての用途で減少し、前月比では官公学校用を除くすべての用途で増加している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	82,420	0.13	1.89	86,067	-0.22	0.92
西 山	43,595	-15.46	-6.71	38,977	-17.26	-9.29
米 山	22,436	-7.17	4.77	20,932	-5.63	3.37
合 計	148,451	-6.07	-0.39	145,976	-6.15	-1.69

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で9,596台、6.07%の減少、前月比でも587台、0.39%と減少している。

一方、出口においても、全体では前年同月比で9,572台、6.15%の減少、前月比でも2,520台、1.69%の減少となっている。

インター別で見ると、前年同月比では西山・米山インターともに入口・出口で減少したのに対し、前月比では西山インターのみ入口・出口で減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	359,437	2.48	-0.34	145,183	3.47	-5.67
平 残	359,134	2.65	2.70	150,686	4.19	-1.06

預金は、末残が前年同月比で8,708百万円、2.48%の増加となったものの、前月比では1,257百万円、0.34%の減少となった。また、平残が前年同月比で9,280百万円、2.65%の増加、前月比でも9,452百万円、2.70%と増加している。

一方、貸出金においては、末残が前年同月比で4,877百万円、3.47%の増加となったものの、前月比では8,734百万円、5.67%と大幅に減少している。また、平残が前年同月比で6,065百万円、4.19%の増加、前月比では1,620百万円、1.06%の減少となった。

8. 市内手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	34,507	541.63	537.71
交 換 金 額	26,200	427.01	389.74
不 渡 り 手 形 枚 数	10	0.00	25.00
不 渡 り 手 形 金 額	7	0.00	105.76

(資料出所：長岡手形交換所)

柏崎手形交換所は平成21年3月31日に廃止となり、新たに平成21年4月1日から長岡手形交換所に統合され、手形交換参加地域は、長岡市、小千谷市、見附市、北魚沼郡川口町、柏崎市、十日町市、魚沼市、南魚沼市、刈羽郡刈羽村、南魚沼郡湯沢町、三島郡出雲崎町、中魚沼郡津南町と拡大されました。

このため、今回(平成21年4月分)から長岡手形交換所による各項目の計数となりますので留意願います。なお、計数については、前年同月比は平成22年3月分、前月比は平成21年4月分までは柏崎手形交換所との比較になります。

長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で29,129枚、541.63%の増加、前月比では29,096枚、537.71%の増加となった。また、交換金額は前年同月比で21,229百万円、427.01%の増加、前月比では20,850百万円、389.74%の増加となっている。なお、不渡り手形は10枚、7百万円発生している。

法的整理(負債1,000万円以上)による県内企業倒産7件(前年同月14件、前月7件)、負債総額25億円(同31億円、同12億円)、1件当たりの負債額3億円(同2億円、同1億円)となっている。地区別では下越地区で6件(新潟市4件、胎内市1件、西蒲原郡1件)、中越地区で1件(三条市1件)発生し、上越地区では発生していない。業種別は建設業2件、製造業2件、販売業2件、運送業1件となっており、倒産原因については、7件すべてが販売不振となっている。

当月の企業倒産は7件、負債総額で25億円と前年同月比では件数で7件の減少、負債総額でも6億円の減少となっている。なお、負債総額10億円以上の大型倒産は発生していない。

県内経済は、急速な悪化が続いており、雇用情勢の一段の悪化や個人消費の低迷などから、景気は当面厳しい状況が続くものと思われる。また、企業においても、収益性が乏しく、金融機関からの借入依存度が高く体力に劣る中小零細企業にとっては厳しい状況が続くなど、景気回復には程遠い経済情勢となっている。